

# 第2回 枕崎

枕崎市制施行70周年記念事業

## 国際芸術賞展

【会期】2019年7月21日(日)～9月16日(月・祝日)

※会期中無休

【会場】枕崎市文化資料センター南浜館

〒898-0013 鹿児島県枕崎市山手町175

電話：ファックス 0993(72)9998

【開館時間】午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで

【観覧料】大人1000円、高校・大学生800円、中学生以下無料

(前売券大人800円、高校・大学生600円、団体割引等あり)

【記念講演会】2019年7月21日(日) 午後1時～

演題「美術史のおさらい…人間は今まで何を描いてきたか」

講師 千住博氏(画家・枕崎国際芸術賞審査員)

※入場券(抽選)が必要になります。詳しくは南浜館までお問い合わせください。



審査会のようす(6月3日)

応募総数945点

### 大賞作品決定!

7月21日から南浜館で開催される第2回「枕崎国際芸術賞展」展覧会に先立ち、入賞・入選を決める2次審査(公開審査)が、6月3、4日の2日間、南浜館で行われました。3名の審査員による審査の結果、全民玉さん(東京都在住・韓国籍)の平面作品「雲隠れ1」と「雲隠れ2」の2点が大賞を受賞しました。

今回は国内及び国外12国から前回を上回る945点(平面755点、立体190点)の作品が出品され、4月2、3日に行われた1次審査(書類審査)の結果、333点(平面266点、立体67点)が2次審査へ進みました。2次審査は一般公開され、来場者が見守る中、実際の作品を審査員が一つ一つ審査を行い、

その結果78点(平面65点、立体13点)が入賞・入選を果たしました。審査会終了後の記者会見で、審査員で日本画家の千住博さんは「今回の展覧会は多様性を感じられる展覧会でした。民衆、民族、思想、哲学、それに加えて素材の多様性、絵画に対するものの考え方の多様性、色々な多様性が混ざって今回、とても素晴らしい展覧会を迎えることができました。とても良い展覧会に関わらせていただき、枕崎市の皆さんに感謝しています」と話しました。

### 大賞作品

チョンミノギ

出品者:全民玉(東京都在住・韓国籍)



「雲隠れ1」



「雲隠れ2」

【第1回 枕崎国際芸術賞展 大賞作品】



菅亮平(東京都)「White Cube -18」

【第1回 枕崎国際芸術賞展 準大賞作品】



王青(中国)「うつろい時」



千住博「断崖図」2018年

特別企画 審査員作品展

●主催：枕崎市/枕崎市教育委員会 ●助成：一般財団法人自治総合センター /公益財団法人朝日新聞文化財団/かぎん文化財団  
 ●オフィシャルスポンサー：陸奥酒造株式会社 ●協賛：Kクリーンエナジー株式会社/枕崎市漁業協同組合/枕崎水産加工業協同組合/枕崎市茶業協議会  
 枕崎建設業組合/株式会社枕崎市かつお公社/株式会社マルハチ・テクノロジー/本坊酒造株式会社/株式会社EQRIO/株式会社町頭商店/株式会社  
 ディ・シティ・ティ ●後援：鹿児島県/南日本新聞社/朝日新聞社/読売新聞西部本社/毎日新聞社/NHK鹿児島放送局/MBC南日本放送/KKB鹿児島放送  
 KTS鹿児島テレビ/KYT鹿児島読売テレビ/エフエム鹿児島(順不同) ●協力団体：枕崎国際芸術賞展支援協会/枕崎市文化協会  
 (枕崎市ホームページ) <http://www.city.makurazaki.lg.jp/>

